まるで人生の拠りどころのように載せて使えて、魅せられて――

その車室空間や荷台容量だけで限界を決めつけてはいけない。アメリカンSUVやライトトラックの可能性はまだまだ拡がることを知った。日本よりはるかにアウトドアが身近で、時に命の危険を感じるような僻地までがそばにあるオーストラリアで生まれたライノラックは、タフなマシンをさらに便利、快適に。なにより美しく、たくましく彩ることができる。

何よりもそのルーフを有効活用するなら、まずパイオニアプラットフォームか、もしくはXトレイを背負ってみる。専用ストラップなどでアウトドアギアを固定するので、その積載方法は無限大だ。ルーフボックスとは違って、荷物が露わになるのがプロっぽく、いちいち固定する行為すら楽しくなるほど、ドレスアップアイテムとしての〝機能〟も抜群だと思う。

さらに付随するアフターパーツも多種多様だ。ユーザーのニーズを熟知するパーツが揃うので、使いかたに応じてチョイスできる。ライノラックの代表作と言えるのが、屋外で過ごす際に役立つバットウイングオーニングやサンシーカーオーニングなど。大自然の脅威から身を守り、人間を安全に運ぶ道具であるための自動車に、まるで大自然と共存する入り口が備わったかのようだ。容赦なく照りつける日差しから優しく身を守ってくれて、大自然の芳香を含んだそよ風にくるまれながら飲む珈琲は、きっと格別に美味いはずだ。

ライノラックに宿るのは、灼熱の地にふと流れるそよ風のような、人間が気持ちいいと思えるモノであるということ。単に使いやすいだけではない。見て、触って、共に一緒にいるだけでワクワクするような存在だ。それは荒んだ現代社会に生きる私たちの心を解放させる、一種のパワーヒーリングアイテムかもしれない。人それぞれ置かれた環境や、課せられた任務は異なる。趣味嗜好だってバラバラだ。でも、ただ寡黙にすべてのニーズを満足させるライノラックがあれば、人はそこに、夢と希望を載せて走ることができる。

ライノラックを使い倒す4つのエレメンツ

PIONEER PLATFORM

カスタムの自由自在の次世代プラットフォーム

ルーフトレイはベースキャリアの上に載せるのが一般的。しかしトレイとバーが一体となった「パイオニアプラットフォーム」なら車高を低く抑えることができる。スポーティでなめらかなマットブラック仕上げ。自転車やカヤックも固定できる専用パーツは別売りとなる。

BATWING AWNING

特徴的な270度開閉式の本格オーニングでOFFを楽しめ！

新しい発想の「バットウィングオーニング」は、ユニークなその形が印象的。文字どおりコウモリの羽のように広がる270度のオーニングは、設置までたった2分。またサイドウォールやエクステンションなどのアクセサリーと組み合わせて自由に使える。右展開／左展開も選択可。

XTRAY

旬なバスケット型なら スタイリッシュなXトレイ

車種を問わずフィットする洗練されたデザインとパウダーコートのマットブラックカラーが街中でも目を惹く「Xトレイ」。前面に付いたウインドデフレクターが走行中の空気抵抗や騒音を低減し、虫や汚れから荷物を守ってくれる。サイズはLargeとSmallの2サイズ。

SUNSEEKER

オーバーランドの定番は拡張性にも注目！

手軽で使いやすい「サンシーカー」オーニングは、アウトドアシーンのマストハブ。 キャンプやビーチでもUVカット加工だから安心して使える。別売りのエクステンションでオーニングを繋げれば、周りの視線もカットしてさらに快適に。2.5mと2.0mの2サイズ展開。

30周年を迎えるオーストラリアの老舗システムラック・ブランド『ライノラック』が愛される理由

ルーフやベッドに載せるのは、キャンプ道具だけじゃない！

SUVやライトトラックの可能性を無限大に拡げてくれる。オーストラリアで生まれた「ライノラック」は不思議な魅力を持って僕たちの心にすっと溶け込み、未来への活路を開いてくれる。

問ご合わせ：Exizzle-Line　Tel.076-158-1937　exizzle-line.co.jp
Photo：RHINO-RACK
Text：中川大地 Daichi Nakamigawa

No Pickup Truck,
No Life!
アメリカン・ピックアップのある生活

オーストラリア大陸の申し子

広大なオーストラリアには、深い森から砂漠、荒野とさまざまな環境が存在する。彼の地での生活や趣味を支えるためにライノラックは生まれた。

OFF-ROADING, CAMPING, ADVENTURES. OVERLAND...

RHINO-RACK

荷台に宿る、無限の可能性

グラディエーターのようなピックアップトラックの荷台を使う際にもライノラックは重宝する。ラックを固定すれば利便性は飛躍的に上がる。

No Pickup Truck,
No Life!
アメリカン・ピックアップのある生活

RHINO-RACK

OFF-ROADING, CAMPING, ADVENTURES. OVERLAND...

車種専用設計は
アメリカからの
逆輸入車にも
対応してますヨ！

RHINO-RACK AUSTRALIA Export Manager
SAM EU

ライノラック社の輸出部門マネージャーであるサムさん。ムキムキのボディは趣味のロッククライミングによるもので、座右の銘は「Never Give Up」。愛車はパジェロ、チェロキー、プラドと乗り継ぎ、現在は奥様の意向からヴェルファイア。「もちろんルーフラックは付けてます（笑）」。見た目重視でルーフラックを付ける日本のカスタムも、「見た目も機能も両立させた製品だからライノラックが選ばれているのだと実感しました」とニッコリ。

ルーフラックに特化した会社 それが『ライノラック』です

最近のキャンプブームも手伝って、実用性だけでなく見せるためのアイテムとしても人気となっているのがルーフラック。このルーフラックを約30年前から専門に作っているのがオーストラリアの『ライノラック』だ。今回は日本市場の視察で来日したサムさんに、同社の成り立ちから製品の魅力までをうかがってみた。

「ライノラックは約30年前に職人向けのキャリアバーからスタートしたルーフラック専門の会社です。社名は『サイのように強いラック』の意味。オーストラリアでは都市部以外は、赤土の大地であったり、荒れた道が延々と続くような、タフなコンディションが多い場所です。会社を設立した頃は安くて粗悪なルーフラックが多く、壊れて荷物が落ちる事故も発生しました。だから我われは、高品質で安全な商品開発から着手しました。

ブランドコンセプトは『高品質』であること。いい材料を使って優れたデザインとハイクオリティな製品を開発する中で生まれたのが、パイオニアプラットフォームです。この商品は汎用性が高く、豊富なアクセサリーによって、使う人それぞれに最適なカスタムができるためヒット商品となりました。

オーストラリアの環境で大丈夫なら世界中どこでも通用する。優れた強度や耐久性もライノラック製品が選ばれている理由だと考えます」

ライノラックの製品は、オーストラリアはもとより、日本や北米でも広く人気。ちなみにどんな車種に人気か尋ねてみると「オーストラリアではハイラックスやFJクルーザー、北米ではジープ・ラングラーやフォードのピックアップ、日本ではランクルやハイラックス、RAV4オーナーさんたちに人気ですね。今後も新しい車種用を随時開発していく予定ですが、日本向けではランクル300、北米向けではフォードF-150用などを予定しています」と答えてくれた。

ライノラックのアイテムは、日本未発売の北米やオーストラリア向け商品も用意されている。また逆輸入車など、対応車種も多いので気になる方は正規代理店のエクシズルラインまでお問い合わせを。

今回の来日では日本のカスタムもチェックしました！

「今回は日本のカスタム事情もチェックしたのですが、キャンプとか自然を楽しむスタイルは、日本人もオーストラリア人も共通だと感じましたね」

本国ライノラックの輸出担当マネージャー・サムさんに聞く
『RHINO-RACK』の魅力と日本市場について

ピックアップ・トラック用も どんどん開発していきます！

オーストラリアのタフな自然の中で開発され、 鍛えられてきたライノラック製のルーフラックやオーニングアイテムが、 いま日本国内でも人気となっている。 ここではライノラックの輸出担当マネージャーであるサムさんに、そのスタートから、 商品の特徴、 今後の展開までを教えてもらった。

問い合わせ：Exizzle-Line
Tel.076-158-1937
exizzle-line.co.jp
Text：武田真吾 Shingo Takeda
Photo：幸田太郎 Taro Koda

サイドからリアまで270度展開するオーニングも人気

パイオニアプラットフォームと並んで人気なのが、サイドからリアまで270度展開するバットウイングオーニング。展開するとその名前のとおりコウモリの羽のような形で広い面積を陽射しからカバーしてくれる。展開・収納もひとりでラクラクできる独自の構造も魅力だ。